

故人を悼み、平和への誓い新たに

戦没者追悼式

過去の戦争で、祖国のために尊い命を捧げた3000余名の追悼式が11月6日、中央公民館でしめやかに行われました。

式典には遺族や関係者など約370人が参列。全員で1分間の黙とうをし、戦没者の冥福を祈りました。

斎藤町長は、「二度と悲惨な歴史を繰り返すことのないよう、平和の尊さを後世に引き継いで行くことが何よりの慰霊ではないか」と式辞を述べました。



ご冥福を祈る参列者

普段できない貴重な体験

小学生1日図書館員



カウンター業務をする小学生

町立図書館では11月22日、小学生が1日図書館員として図書館の体験学習を行いました。

この学習は、学校週5日制に伴う事業で、図書館業務に携わることによりたくさんの図書に触れ、本の魅力を再発見してもらおうのが目的。

参加した小学生2人は、図書の貸出・返却業務や館内に飾るクリスマスツリーの飾り付けに挑戦しました。

小学生は「普段できない、いろいろな体験ができました」と話してくれました。

明和FC連続優勝に輝く

少年サッカー交流大会

10月24日から26日まで山形県上山市で開催された館林市・上山市少年サッカー交流大会に館林市からの4チームと地元4チームが出場し、ホームステイをしながらのこの大会に東西小5・6年で編成する明和FC（主将…堀口明西小6年）が春に続いて見事連続優勝に輝きました。

山形の秋空の下で、選手たちは元氣いっぱい走りまわり、芋煮のご馳走もふるまわれ美味しく味わうなど楽しい思い出を残しました。



優勝を喜ぶ明和FCの選手たち

皆様の善意で77万円の売上

ボランティア福祉バザー



会場内は大盛況

第22回ボランティア福祉バザーが11月23日、中央公民館で開かれました。

町民の皆様から寄附していただいた衣類、日用品、野菜鉢物など2、712点が市価より安い値段で販売され、会場は大勢の人でにぎわいました。売上金77万6、670円は全額町の社会福祉協議会に寄附され、在宅福祉資金として介護用ベット、車いす、一人暮らし老人の給食サービスなどに充てられます。皆様のご協力ありがとうございました。